



丸三産業株式会社（バイオマス熱利用、バイオマス燃料製造）

事業内容

補助事業の名称	丸三産業株式会社 バイogas燃料製造設備及び工場生産ライン熱源用バイオガス利用設備設置事業
設置場所	丸三産業 五十崎工場（愛媛県喜多郡内子町）
補助事業の概要	工場排水でバイオガスを製造する設備と出来たガスを燃焼させるバイオガスボイラを設置し、蒸気を工場生産ラインの熱源として利用する事により化石燃料使用量を削減する。
事業年度	平成27～28年度

給湯 空調 規模・能力
融雪 他 年間総発熱量

バイオマス熱利用：
バイオマス燃料製造：
バイオガス熱供給能力 2.83GJ/h
消化ガス発生能力 2,700Nm³/日
バイオマス熱利用：
バイオマス燃料製造：
24,784GJ
28,153GJ

導入効果

削減コスト（年間） 21,049千円
化石燃料の削減率 3%

補助対象経費（千円） 補助金額（千円）

熱利用	13,900	熱利用	4,633
燃料製造	281,623	燃料製造	93,874



バイオマス燃料製造



バイオマス熱利用設備



熱交換器設置

◆事業の特徴

以前は綿の精練行程で発生する排水を、好気処理とオゾンで処理して浄化し河川に放流していたが、嫌気処理（EGSB）を追加して処理する事により、好気処理の負荷を低減。

嫌気処理により発生したメタンガスを取り出して燃焼させ蒸気を作り出し、作った蒸気は綿の精練（脱脂・漂白）に使用。

嫌気処理を行うことで、汚泥の発生が減り、排水処理負荷が低減し、より河川へ放流する排水がきれいになった。